

2025年2月5日

各位

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ

Green Carbon 株式会社と連携した 酪農由来のJクレジット創出支援について

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行（頭取 兼間 祐二）および北陸銀行（頭取 中澤 宏）は、Green Carbon 株式会社（代表取締役 大北 潤）と連携し、酪農由来のJクレジット創出に向けた取り組み支援を開始しました。

当社グループにおいては、2023年11月からGreen Carbon 株式会社とビジネスマッチング契約を結び、主に水田由来のJクレジット（方法論「水稻栽培における中干期間の延長」^{※1}）創出・売買支援を実施しております。今回新たに、酪農由来のJクレジット（方法論「家畜排せつ物管理方法の変更」^{※2}）を活用することで、さらなるJクレジット創出・売買支援に取り組んでいくことが可能となります。

今後もグループ一体となって、サステナビリティ分野におけるファイナンスやコンサルティングの商品・メニューを充実させ、地域全体の持続可能な環境・社会の実現に向けて取り組みを行ってまいります。

- ※1 水稻の栽培期間中に水田の水を抜いて田面を乾かす「中干し」の実施期間を従来よりも延長することで、土壌からのメタン排出量を抑制する排出削減活動を対象とするもの。
- ※2 家畜の飼養において、排せつ物の管理方法を変更することにより、メタン及び亜酸化窒素排出量を抑制する排出削減活動を対象とするもの。

記

1. 2025年度Jクレジット創出量の見通しについて（2024年12月末時点）

方法論	創出量
水稻栽培における中干し期間の延長	3,819t-CO2（予定）
家畜排せつ物管理方法の変更	1,400t-CO2（予定）

2. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。

ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

ほくほくフィナンシャルグループ	S X 推進部	TEL : 076-423-7331
北海道銀行	経営企画部サステナビリティ推進室	TEL : 011-233-1009
北陸銀行	経営企画部サステナビリティ推進グループ	TEL : 076-423-7111（代）



北海道銀行



北陸銀行